

認知症の方が 安心して暮らせる町づくり



講師紹介



秋山 正子 先生

(株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション統括所長
暮らしの保健室 室長

1973年聖路加看護大学卒業。看護師資格取得。関西にて臨床及び看護教育に従事。異名は「市ヶ谷のマザーテレサ」
2001年会社設立。現在新宿区及び東久留米市にて訪問看護・居宅介護支援・訪問介護の3事業を展開。2011年高齢化の進む巨大団地に暮らしの保健室を開設。話をきくことにより、多くの悩みを解消し、一人暮らしの人の居場所を作る。

間渕 由紀子 先生

医療法人社団つくし会新田クリニック受託事業
国立市在宅医療何でも相談室 室長

1972年立川病院に入職。看護師資格取得。その後ケアマネジャー、メディカルリスクマネジャー、認知症ケア専門士等取得。2014年国立市在宅医療何でも相談窓口相談室長に就任。地域住民や医療や福祉の関係者を問わず、療養(医療)に関するどんな悩みでも気軽に相談でき、無料で専門的な制度の説明などを提供し、地域で支え合うシステム構築を目指している。



平成28年

11月25日(金) 18:00 ~ 19:30 (開場17:30)

土佐清水市市民文化会館 くろしおホール

土佐清水市寿町11番1号 TEL: 0880-82-3300

駐車場 市民文化会館・寿町公園

対象者 一般住民、医療・介護・福祉関係者 どなたでもご参加いただけます

主催 土佐清水在宅医療多職種連携協議会

共催 土佐清水市

後援 清医会・社団法人幡多医師会・公益社団法人高知県看護協会

